# 業種や年齢層に応じた対策を実施

- 1 飲食店 飲食店向け感染防止対策セミナーの開催
- 2 中高生 管内全中高生に向けた呼びかけの実施
- 3 若 者 SNS広告・若者向け「かわら版」の発行
- 4 福祉施設 福祉施設等向け感染防止対策研修会の開催
- 5 住民広報 公共施設・駅・バス等でのポスター掲示

1) 飲食店

★食関係事業者向けのセミナーの開催 新型コロナウイルス<u>感染拡大防止対策のポイント</u>や支援策を説明

日時	令和3年2月16日(火)14:00~15:30		
——————————————————————————————————————	刊和3年2月10日(大)14.00/~15.30		
場所	苫小牧市文化交流センター		
対象者	飲食関係事業者 50名程度		
主 催	苫小牧の飲食店応援プロジェクト実行委員会、 苫小牧商工会議所、苫小牧市、胆振総合振興局		
内容	<ul> <li>講演①(苫小牧保健所)</li> <li>新型コロナウイルス感染拡大の現状と感染事例</li> <li>講演②(札幌医科大学医学部教授 髙橋 聡)</li> <li>ここが肝心!新型コロナウイルス対策</li> <li>施策説明(苫小牧市)</li> <li>苫小牧市飲食店等支援給付金事業について</li> </ul>		

セミナーを録画し、 後日、YouTube等を活用して商工団体と共有予定



2 ) 中高生

★ 管内全中高生に向けた呼びかけの実施

#### 【パンフレット】

- 振興局(保健所)と教育局が連携し、中学生、高校 生別の啓発資料を作成
- 管内全73校、約18,600人の生徒に対して、各学校を通じて啓発資料を配付(2月5日)
- 生徒の理解を深めるため、振興局・教育局若手職員が、高校(室蘭・苫小牧)を訪問し、校内放送による呼びかけを実施(2月8日)

#### 【動画】

- 振興局・教育局若手職員が、パンフレットの内容を 説明するメッセージ動画を作成
- 管内全校にDVD配付、道HPに掲載(2月中旬)



3) 若 者

**■ SNS広告、<u>若者向け広報物「かわら版」の発行・動画の作成</u>** 

#### 地域限定SNS広告

#### 【広告媒体】

- 若者に対して、効果的にメッセージを届けるため、若者が多く利用するSNS上に広告を掲載
  - ※Instagramを想定

#### 【効果検証】

- デジタル広告の強みを生かし効果 検証を実施し、今後の施策に反映
  - ※ページビュー数、クリック数 アクセス者の属性分析等

#### 若者向け広報物の発行・動画の作成

#### 【かわら版の創刊】

若者に伝わりやすいメッセージを 盛り込んだ「かわら版」を振興局 若手職員が作成 振興局
若手職員
プロシェクト

- 2月下旬創刊(1~2週間に1回程度更新)
- SNS広告、振興局HPに掲載する他、大学や専門 学校等に依頼し学生あて周知

#### 【動画の作成・発信】

<u>若者向けの</u>感染対策などの情報をわかりやす く発信する<u>動画を作成し、YouTube等で発信</u>

4 福祉施設

<u>社会福祉施設等向け</u>の研修会を<u>オンライン</u>で開催 <u>高齢者や基礎疾患を有する方</u>が利用する施設での<u>集団感染への対応を強化</u>

【第1回】 【第2回~第4回】

日 時	令和3年2月26日(金)10:00~12:00	令和3年3月以降
開催方法	Web方式(Zoom)	同左
対象者	管内社会福祉施設(介護・障害・児童福祉)等 施設管理者、市町担当者 100名程度	同左(各回100名程度)
内 容	<ul> <li>講演(札幌医科大学医学部教授 髙橋 聡) 社会福祉施設等での感染管理とクラスター対策</li> <li>取組事例(室蘭福祉事業協会) 感染者発生時の施設での取組</li> <li>道の取組説明(胆振総合振興局) 集団感染発生時の支援策等について</li> </ul>	録画(第1回)を放映

### 5 ) 住民広報

会共施設等でのポスター掲示 振興局・市町広報媒体(HP・SNS等)の活用

#### 【公共施設等】

- 公共施設やJR駅舎等に啓発ポスターを掲示
- 既存広報媒体を活用し振興局・市町連携により発信

#### 【バス広告】

- 路線バス車内に掲示(スクールバス含む)
- 振興局・道南バス・あつまバス3者連名でメッセージ



